



# かみとんだ 議会だより

第147号

2014.9

新議員研修会が開催され、4名の新議員が出席しました。



8月1日、和歌山県自治会館において平成26年度新議員研修会が開催されました。

研修内容 講演「地方議会の制度と運営について」

講師：全国都道府県議会議長会 元議事調査部長 野村 稔 氏

## 6月議会で2議員が一般質問を行いました！

沖田公子議員：☆教育について ☆がん予防の推進について

九鬼裕見子議員：☆住民の移動手段の確保について ☆子どもの医療費無料化の拡大について

☆自衛隊災害訓練南海レスキュー26について

発行／和歌山県上富田町議会 編集／議会広報特別委員会

〒649-2192 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来763

TEL(0739)47-0550 FAX(0739)47-5959

「議会だより」は、上富田町のホームページにも掲載しています。また、インターネット配信で議会の様子もご覧いただけます。

# 九鬼 裕見子 議員

(質問方式 一問一答方式)

1. 住民の移動手段の確保について
2. 子どもの医療費無料化の拡大について
3. 自衛隊災害訓練南海レスキュー26について

# ここが聞きたい!

平成26年6月定例会の一般質問は、日程2日目の6月13日に行われ、2議員が登壇し、当局の考えを質しました。その質問、答弁の趣旨をまとめて掲載しています。



## ① 住民の移動手段の確保について

○質問 コミバスの現在の利用状況はどうか。

町長 25年度運行日数は244日、利用者数は4万2192人、1日は173人。

○質問 今年10月に廃止される路線バスの生馬の方の移動手段について町としての対応は。

町長 時刻表を見たとき、中心部は利用しやすいものになっている。しかし、生馬とか下鮎川の方が利用しにくい。生馬の路線バスが廃止されたらコミバスだけでは買い物に行っても帰りにくい。27年度の時に検討していただきたい。

町長 白浜町も市鹿野からコミバスを走らせると聞いていますが、白浜町とも協議して、生馬の方も乗せてもらえるように将来的に検討していただきたい。

利用時間帯で明光バスが独自に運行している。

生馬だけではなく、他の地域からも要望がある。他の方法を考える必要が出てくると思うが難しい。

白浜町は朝来駅まで直行便での運行。白浜町にお願いしたが、法律的に難しい。

○質問 下鮎川の高台に住む方への対応についてですが、(実態調査して、困っている下鮎川の方の生の声を説明する)急な坂道で車に乗れない高齢の方がこまっている。財源のこともあるがテスト的にこの地域をやってみようかとの考えはないか。

町長 下鮎川の問題は下鮎川だけでないしバス自体入るのが難しい。町として小型バスと運転士の費用は経費的にできない。

○質問 住民に交通権を保障し、「いつまでも住みつづけられる地域づくり、高齢者が元気に生き生きと社会参加」ができるために、小型車輛の運行などの改善を図ることを提案します。

○質問 子どもの医療費無料化の拡大について

町長 コミバスは2台。

町長 子どもの医療費

町長 子どもの医療費

町長 子どもの医療費

で全員かかったとして、中学校卒業まで無料にした場合の費用はどうか。

町長 中学校まで6213万1千円になると試算している。

○質問 子育て世帯で国保料滞納世帯はあるか。ある場合、医療にかかると、どのような対応になっているか。

町長 資格証明書を発行して医療にかかれるようにしている。

○質問 (子育て世代のお母さんからの生の声を説明する) 医療費が払えず我慢している子どもがいたとしたら、医療費の無料化拡大で、安心して医療にかかれます。そのために、医療費無料化拡大実現に向けて検討して下さい。

町長 上富田町は国からの財政的支援が少なく厳しい。26年度27年度は朝来保育所の統合その次は給食をしますと約束している。約束した部分からする。

○質問 自衛隊災害訓練南海レスキュー26について

町長 事前に自衛隊に上富田町の地形を知ってもらっている。

○質問 災害が起きた時の指揮は町長ですから、今後、自衛隊を含めた防

町長 本部は私です。

町長 災害が起きたとき司令塔が町長であるなら、今回のように自衛隊は自衛隊というようないくつかバラバラな訓練で大規模災害が起きたとき実際に機能すると考えているのか。

町長 町民に知らせられたのはなぜか。

町長 町民に知らせるか私が判断している。近隣町内会、愛の園には連絡している。

○質問 今までも自衛隊の訓練はあり、近隣町内会と議員にのみ連絡しているとのことですが、辻つじに自衛隊員が立っていて何事かとびっくりしたとの声がありました。

町長 住民を守るための防災訓練なら、上富田町の住民に知らせるべきではないか。

町長 訓練の規模によって判断する。

○質問 災害時の対応はどことが主体になるのか。(司令塔はどこになるのか)

町長 本部は私です。

○質問 災害が起きたとき司令塔が町長であるなら、今回のように自衛隊は自衛隊というようないくつかバラバラな訓練で大規模災害が起きたとき実際に機能すると考えているのか。

町長 事前に自衛隊に上富田町の地形を知ってもらっている。

○質問 災害が起きた時の指揮は町長ですから、今後、自衛隊を含めた防

災訓練が行われる時、住民が不安にならないよう、住民に知らせることを提案します。

これに関連して、今年10月19日に白浜空港を使って米軍のオスプレイも参加しての防災訓練が計画されていますが、なぜ米軍のオスプレイなのか解りません。オスプレイの滑走路は1500メートル必要といいますが、大規模災害で沿岸部が壊滅状態になったとき、どこも降り立つことが出来ません。オスプレイは着陸時に激しい吹き降ろしが発生し、周囲のものを吹き飛ばします。また、欠陥機でもあるオスプレイはアメリカ国内では多くの反対で飛行訓練ができず、日本に持ち込み、日本の航空法を無視しての飛行訓練となっているのが現状です。

町民の命を守る上でオスプレイの飛行訓練には反対の意思表示することを提案します。

町長 上富田町へオスプレイが来るわけではないので見解は控えます。



# 沖田 公子 議員

(質問方式 分割方式)

1. 教育について
2. がん予防の推進について



## ①教育について

○質問 最近、都市化や核家族化、地域的つながりの希薄化等を背景として、家庭教育が困難になつていくとの指摘がされるなど、社会全体による家庭教育支援の必要性が高まっています。支援が行き届きにくい

家庭に対して、地域人材を中心にきめ細やかな活動の取り組みが必要であると考えます。

家庭教育支援チームを設置し対応して頂きたい。



町長 和歌山県の学力が全国平均より下回っています。このことは学校教育だけではなしに家庭教育の重要性があると認識しています。既に家庭教育チームを設置している自治体の内容についても勉強しています。上富田町の取り組みと比較しますと幼児教育の段階では、はるかぜ保育所の子育て支援室の活動と内容が類似しています。主任の保母が担当して、月曜日から金曜日の9時から11時

まで行っており、登録者数は100名で多いときには16組、32名、上富田町だけではなく田辺市等の町外の方も親子が来て勉強しています。

また親子については、主任保育者が悩み事や保育について相談に乗っています。

また上富田町は全校5つの小学校の小学生を対象に学童保育を行っています。

それと全国的にも評価されている地域総合スポーツクラブSeacaの活動があります。全小学生830人のうち250名が登録して野球とかサッカー、ダンス、英会話などのスポーツだけではなしに多種の事業に参加します。また保護者が教育とか子育てに悩み、相談が必要な場合は、教育委員会や保健センターで相談に応じる体制も整っています。

教育の問題は重要であるので、一層充実を図るため今後とも教育の環境については努力したいと思っています。



## ②がん予防の推進について

上を経てがんになる事が多いとされています。

ピロリ菌は生まれてから10歳くらいまでに感染して、現在の感染率は、10代では10%以下に対して、50代では約50%、60代以上では80%の方が感染者と言われています。従来のバリウム検診と併用で胃がんリスク検診の導入をお願いしたい。また、各がんの検診率についても伺います。

○質問 現在、胃がんで毎年約5万人の方が亡くなっています。最近になってがんの原因とされるピロリ菌の萎縮性胃炎発症前に予菌すると、胃がんの予防効果が高いということが和歌山県立医

大による大規模な調査により判明しました。萎縮性胃炎は、胃壁が薄くなり胃酸の分泌が減る病気で、ピロリ菌感染者の約3割に見つかり、10年以

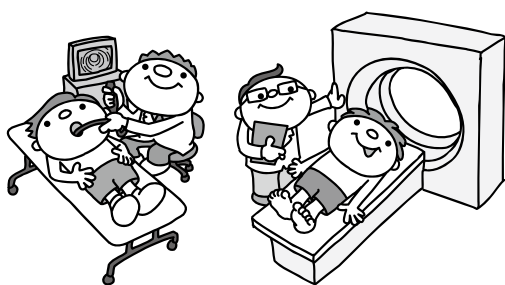
にピロリ菌検査を実施するように促すとなっております。

小額で県が方針を出して予防が進むとするならば町としても前向きに検討はさせて頂きます。

住民生活課長 平成25年度は各種の検診率は特定健康診査は35.1%、胃検診は17.9%、肺がん検診4.2%、大腸がん検診が27.2%、子宮がん検診21.6%、乳がん検診21.1%となっております。引き続き受診率の向上に頑張っていきます。



町長 和歌山県はがんによる死亡率が全国平均より高いことから平成26年よりピロリ菌の検査事業を行う市町村に2分の1の補助を行う方針を立てています。40歳の方、45歳の方、50歳の方を対象にバリウムの検査と同時



## ウイルス性肝炎患者に対する 医療費助成の拡充を求める意見書

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成は、現在、肝炎治療特別促進事業として実施されているが、対象となる医療が、B型・C型肝炎ウイルスの減少を目的とした抗ウイルス療法であるインターフェロン治療とB型肝炎の核酸アナログ製剤治療に限定されているため、医療費助成の対象から外れている患者が相当数のぼる。

特に、肝硬変・肝がん患者は高額な医療費を負担せざるを得ないだけでなく、就労不能の方も多く、生活に困窮を来している。

また、現在は肝硬変を中心とする肝疾患も身体障害者福祉法上の障害認定（障害者手帳）の対象とされているものの、医学上の認定基準がきわめて厳しいため、亡くなる直前でなければ認定されないといった実態が報告されるなど、現在の制度は、肝炎患者に対する生活支援の実効性を発揮していないとの指摘がなされているところである。

他方、特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法の制定時（平成23年12月）には、「とりわけ肝硬変及び肝がんの患者に対する医療費助成を含む支援の在り方について検討を進めること」との附帯決議がなされた。

しかし、国においては、肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成を含む生活支援について、何ら新たな具体的措置を講じていない。

肝硬変・肝がん患者は、毎日120人以上の方が亡くなっており、医療費助成を含む生活支援の実現は、一刻の猶予もない課題である。

よって、本議会は、下記事項を実現するよう強く要望する。

### 記

1. ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設すること。
2. 身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年 6月 16日

上富田町議会

(提出先)

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣 内閣官房長官



# 各委員会による現地視察

高速道路対策特別委員会

実施日 6月2日

視察場所 2箇所 1. 岩崎地区「道の駅くちくまの」建設予定地付近  
2. 朝来峠地区（仮称）上富田IC



岩崎地区「道の駅くちくまの」建設予定地付近



朝来峠地区（仮称）上富田IC

視察場所 5箇所 1. 生馬小学校屋内運動場（吊天井撤去関係） 2. メガソーラー造成地  
3. 上富田スポーツセンター 4. 共同作業場（ステップワン） 5. 防災公園



生馬小学校屋内運動場（吊天井撤去関係）



共同作業場ステップワン

視察場所 6箇所 1. 第一浄水場 2. 上富田浄化センター 3. メガソーラー造成地  
4. 高速道路現場 5. 大内谷残土処分場 6. 朝来統合保育所建設予定地



メガソーラー造成地



朝来統合保育所建設予定地

# 会期（平成26年6月10日～20日） 11日間

## 6月 議会

6月定例会に町長から、条例、補正予算、人事関係、工事請負契約、物品購入契約の計16件の案件が提出され、いずれも原案のとおり承認・可決・同意しました。

### 補正予算関係(一般会計)

<平成26年度 一般会計補正予算(第1号)>…今回1億694万2千円を追加し、予算総額を60億8,694万2千円としました。

(主な事業内容)

### 総務費

(総務管理費)

- ・みんなが学んで花ひらく口熊野かみとんだ事業費工事請負費……………400万円  
(上富田町産業振興・文化交流館改修工事請負費)



こじま商店跡が産業振興・文化交流会館に生まれ変わります。

### 民生費

(児童福祉費)

- ・保育所建設事業費……………6,642万2千円  
(朝来第1第2保育所の統合保育所建設事業)

### 教育費

(中学校費)

- ・学校管理費工事請負費……………398万8千円  
(放送施設取替工事請負費)

(保健体育費)

- ・体育施設管理費工事請負費……………1,918万5千円  
(多目的グラウンド改修工事請負費)



## 条例関係

### ◎上富田町課設置に関する条例の一部を改正する条例

(昨年12月に国土強靱化対策基本法が成立したことにより、町内において国土強靱化対策業務に取り組むため、総務政策課行政グループに新たに事務分掌を追加するもの)

### ◎上富田町交通指導員条例の一部を改正する条例

(現在の交通指導員の任命について、満60歳以下の者の規定を、高齢化及び新規指導員の確保の厳しい状況から満65歳以下と引き上げるもの)

### ◎上富田町消防団条例の全部を改正する条例

(条例の全体的な見直し及び近隣市町との整合性を図るため、条例の全部改正を行うもの)

### ◎上富田町半島振興対策実施地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例

(半島振興法の一部が平成25年度に改正されたことに伴い、対象事業を追加し、対象となる資産の取得価格合計額を変更するため)

### ◎上富田町集会所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

(中島住宅集会所を廃止し、生馬橋住宅集会所を追加規定するもの)

### ◎上富田町産業振興・文化交流館設置及び管理に関する条例

(寄付された旧こじま商店を本町における産業の振興、発展と町民の交流の場として管理していくため、地方自治法第244条第1項及び第244条の2第1項の規定に基づき、条例を制定するもの)

## 人事案件

### ◎任期満了に伴う上富田町教育委員会委員の任命について、議会の同意が求められ、全会一致で同意しました。

上富田町市ノ瀬 中松 村夫氏(新任)

〃 朝来 栗田 宏美氏(新任)・・・7月11日臨時議会で同意

### ◎任期満了に伴う上富田町朝来財産区管理委員会委員の選任について、議会の同意が求められ、全会一致で同意しました。

上富田町岩崎 高垣 雅弘氏(新任)

〃 中本 直吉氏(新任)

### ◎任期満了に伴う西牟婁郡公平委員会委員の選任について、議会の同意が求められ、全会一致で同意しました。

上富田町生馬 河畑 好輝氏(再任)

すさみ町周参見 田中 勝巳氏(再任)

## 工事請負契約

工事名 …… 高速道路推進事業大内谷第二残土処分場造成工事

契約額 …… 288,360,000円

契約相手方 … 東急建設株式会社大阪支店 執行役員支店長 内海秀樹

## 物品購入契約

取得物品 …… ラジコン大型草刈車1台

取得価格 …… 12,582,000円

契約相手方 … 株式会社近畿クボタ和歌山事務所 和歌山事務所長 松尾 敏男



# 叙勲受賞おめでとうございます。



平成26年6月13日 叙勲を祝う会が上富田町役場で開催されました。



瑞宝単光章(消防功労) 榎本 芳男 氏



瑞宝単光章(助産業務功労) 深見 文代 氏



祝辞を述べる奥田議長



## 編集後記

私たちが今回議会広報特別委員会に選ばれました。町民の皆さんによく見ていただけたらいいと思います。ご愛読をお願いします。

- 委員長 榎本 敏
- 副委員長 松井 孝恵
- 委員 九鬼裕見子
- 大石 哲雄
- 沖田 公子
- 吉田 盛彦
- 議長 奥田 誠



編集中の議会広報特別委員会